



Life with Green Technology

2017年5月期 第1四半期 決算補足説明資料

2016年10月5日

 三協立山株式会社

1. 2017年5月期 第1四半期 決算の概要

1-1. 2017年5月期 1Q連結業績 (損益計算書)

(単位：億円)

	2016年5月期 第1四半期 実績	2017年5月期 第1四半期 実績	前年同期比	
			増減	%
売上高	792	747	▲ 45	-5.7%
売上総利益	157	172	14	9.3%
売上総利益率	19.9%	23.1%	-	+3.2p
営業利益	1	7	5	365.1%
営業利益率	0.2%	1.0%	-	+0.8p
経常利益	1	6	5	501.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 0	1	2	-

※金額・率は切り捨て表示

業績の概要

前期比

◆売上高（▲45億円）

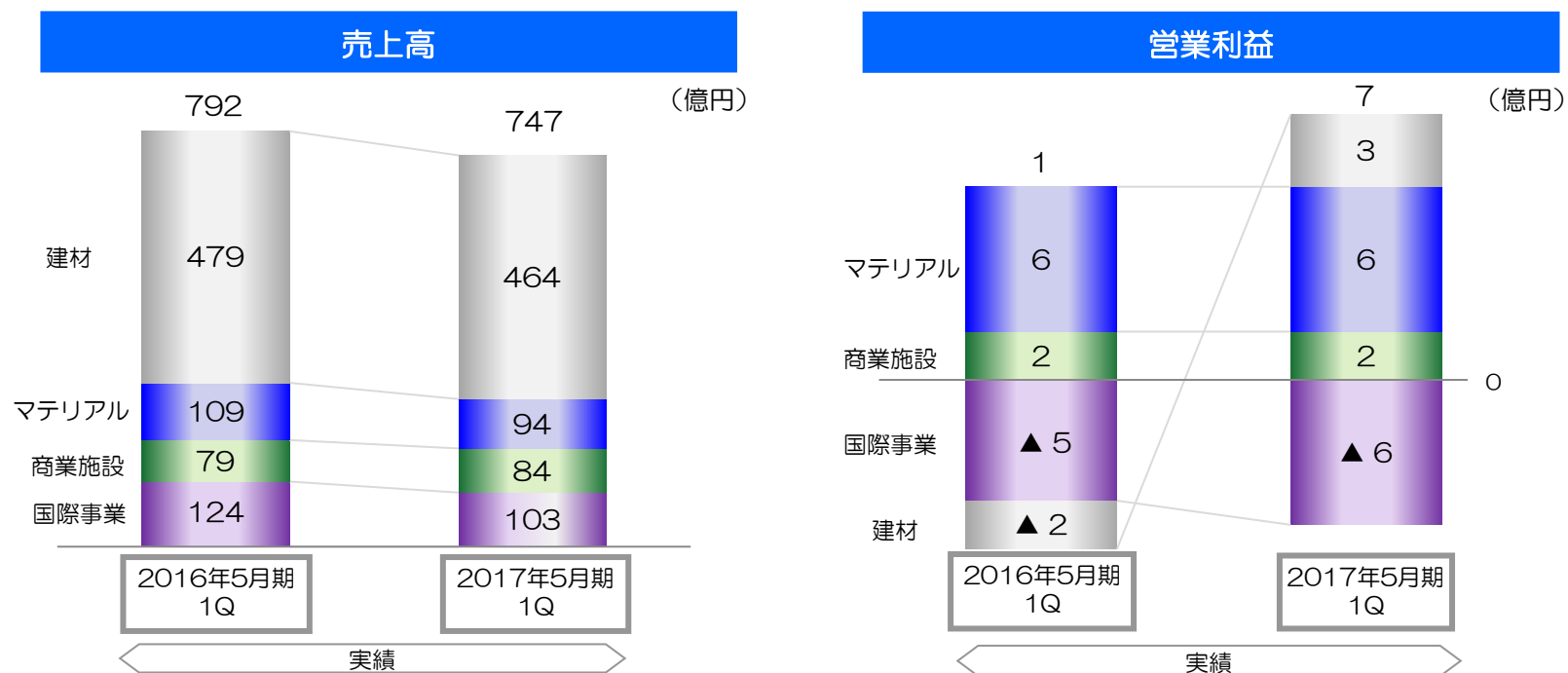
- ・建材事業：住宅基幹サッシ「アルジオ」など新商品の拡販や販売力強化を図ったが、市場競争の激化や非木造建築物の着工が低水準で推移していることなどにより減収。
- ・マテリアル事業：輸送・一般機械分野での需要を取り込んだが、アルミ地金市況変動と連動する売上額の減少影響などにより減収。
- ・商業施設事業：小売業の新規出店・既存店の活性化を目的とした改装需要に対する提案営業に注力したことなどにより増収。
- ・国際事業：輸送分野、航空機分野の需要取り込みなどに注力したが、円高による為替影響や欧州での顧客の事業環境変化の継続、タイでの建材市場の停滞などにより減収。

◆営業利益（+5億円）

- ・建材事業：コストダウンの推進、費用の減少やアルミ地金価格が前年同期より低い水準となったことなどにより増益。
- ・マテリアル事業：資材価格などの費用減少が進んだことなどにより微増。
- ・商業施設事業：営業力強化に伴う費用の増加などがあった一方、売上増加に伴う量的効果、為替影響などにより微増。
- ・国際事業：収益改善の推進などによる増益効果はあったものの、一時費用の発生などにより減。

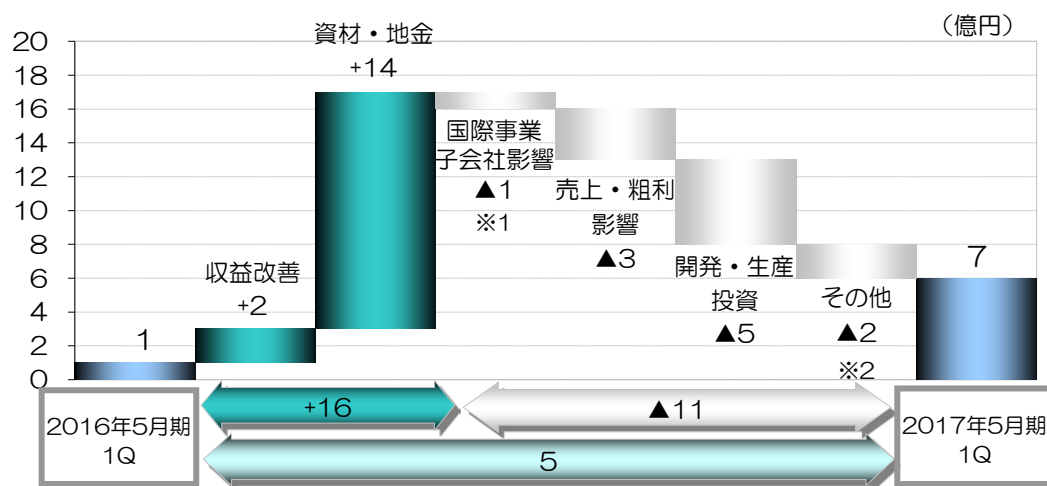
※金額は切り捨て表示

1-2. 2017年5月期 1Q 連結業績 売上高・営業 利益の内訳



営業利益 増減要因

前期比



【補足：営業利益増減要因 内訳】

《※1 国際事業子会社影響》
粗利改善 +3
一時費用 ▲3
売上減少影響 ▲1

《※2 その他》
販促費 +3
その他 +3
貸倒引当 ▲4
退職給付費用 ▲3
物流費 ▲1

2. ご参考

2-1. 2017年5月期 1 Q 事業環境

市場環境	2015年度	2016年度
【建材事業（住宅）指標】 新設住宅着工戸数(4月-6月)	23.5万戸	24.7万戸 (前年比4.9%増)
【建材事業（ビル）指標】 非木造建築物着工床面積(4月-6月)	20,777千㎡	20,667千㎡ (前年比0.5%減)
【マテリアル事業指標】 アルミ型材押出重量[サッシ・ドア除く] (4月-6月)	78.9千 t	83.7千 t (前年比6.0%増)
【商業施設事業指標】 建築着工棟数[店舗] (4月-6月)	2,361棟	2,177棟 (前年比7.8%減)
アルミ地金[日経アルミ平均] (4月-6月)	299.0円/kg	223.3円/kg (前年比25.3%減)

2-2.
2017年5月期
1Qトピックス

三協アルミ社 アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO（アルジオ）」拡充 ——防火地域に対応可能な「防火窓」発売

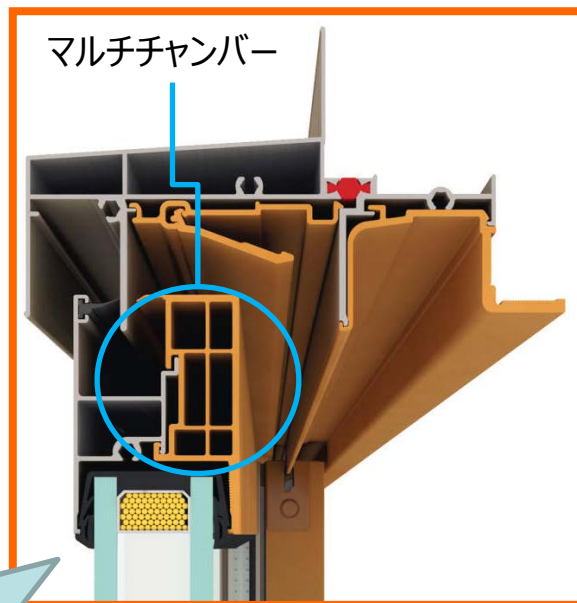
ハイスパックサッシ
ALGEO
アルジオ

ZEH 対応
(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

ZEH対応も可能な断熱性能

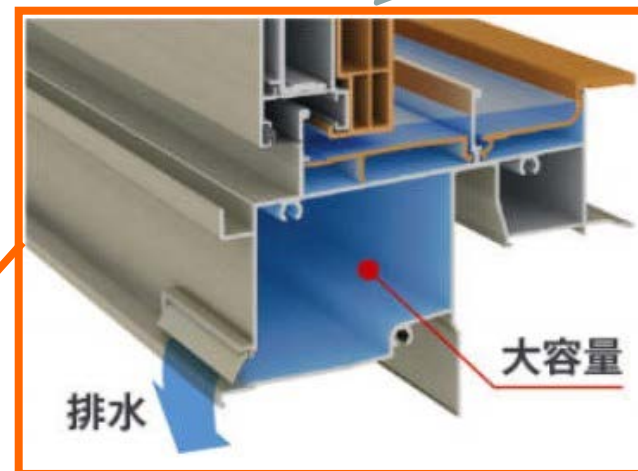
樹脂部材の見込み厚を大きくし、マルチチャンバー形状（多層形状）にして、ガラス面積を大きくすることで、断熱性を向上。ZEHなど、さまざまな省エネ基準に適合しています。

上部断面



ワンランクアップした高耐久性能

ダブルホロー形状による耐風圧強度の向上や、大容量の大型バッフルプレートによる排水性の向上など、昨今の大型台風やゲリラ豪雨に備えた「高耐久性能」を実現しました。



下部断面

都市部では、火災時の延焼防止を目的に「防火地域」「準防火地域」が定められ、設置場所により「防火設備」の使用が義務付けられています。大都市圏では2割以上の地域で防火窓が必要です（東京23区では、準防火地域を含めると、ほぼ全域で防火窓が必要）。「防火窓ALGEO（アルジオ）」は、窓種毎に国土交通大臣の「防火設備」としての認定を受けた商品です。

GOOD DESIGN
AWARD 2016

2-3. 2017年5月期 1Qトピックス

三協アルミ社 3商品が「2016年度グッドデザイン賞」受賞 ——ARM-S コーナー引分け窓、iS100 S.ボーダー「UCHI-MIZU」

①高性能省エネサッシ「ARM-S」 コーナー引分け窓



クローズ時



オープン時

評価Point

コーナー部の障子が左右に引き分けられオープンになった状態の開放感は素晴らしい。住宅のみでなく、ショップなどでも街に内部を解放していく装置として活用されていってほしい。

②ビル用片引き窓 (隠しかまちタイプ)「iS100」



評価Point

フェンスのデザインという中で、水を取り込み、外気の熱を和らげるという発想が素晴らしい。保水性の高い発砲セラミックを採用し、斜めに互い違いに配置されたルーバー間の流れる風を効率的に冷やすようによく考えられている。



評価Point

四方の框を隠し、中央の召合わせ部も室内側に飛び出さない高い意匠性を持つサッシ。障子を少し開けると枠に内蔵された網戸が連動して現れ、採風できる。性能と意匠を見事に両立している。

③環境配慮型ルーバースクリーン S.ボーダー「UCHI-MIZU (ウチミズ)」

◆グッドデザイン賞

1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、1998年より公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの評価・推奨制度です。これまで、約60年にわたり、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」として、約43,000件が受賞されています。

2-4. 2017年5月期 1Qトピックス

三協アルミ社 「ALGEO」1周年キャンペーンスタート ——アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO（アルジオ）」を訴求

Toughness

厳しい環境に負けない強靱性能

雨・風に強い



水密性能 **W-5**

耐風圧性能 **S-4**

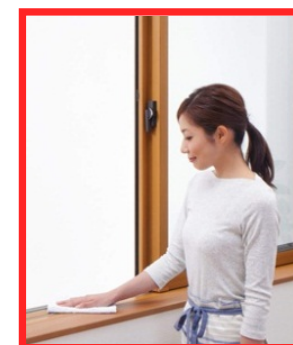
断熱性能 **H-6**



Kindness

お手入れ簡単
思いやり性能

「フラット下枠」と新色「アースブラウン」の販売が好調



フラット下枠



ハイスベックサッシ アルジオ

ALGEO 1周年 キャンペーン

キャンペーン期間
2016年
10月3日
12月31日

期間中、アルジオをご購入いただいたお客様に抽選で家電製品をプレゼント!!

1st

ダイソン 空気清浄機付ファンヒーター 1名様
ダイソン 掃除機 1名様
SHARP TV60型 1名様
iRobot ロボット掃除機 1名様
Panasonic 洗剤・洗濯機 1名様
47都道府県の地方新聞社が主催する「地元」の未来に思いを込めた賞品は「ALGEO」

応募対象者
2016年10月3日～12月31日までにアルジオをご購入いただいたお客様

さらに Wチャンス
家電製品にほすれた方から抽選でグルメカタログギフトをプレゼント

グルメカタログギフト 200名様

アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO（アルジオ）」の発売1周年を記念し、10月3日から12月31日までの期間、「ALGEO 1周年キャンペーン」を開催。期間中「ALGEO」をご購入いただいたお客様の中から抽選で家電製品をプレゼント。また、Wチャンスとしてグルメカタログギフトをプレゼントします。

2-5.
2017年5月期
1Qトピックス

三協アルミ社 エクステリア2016秋のキャンペーンスタート
——「アンケートに答えてリゾートに行こう！」

ガーデンフロア「ラステラ」



カーポート「エアロシェード」



人工木デッキ「ひとと木2」



カーポート「M.シェード」

【第1弾】9月21日～10月31日
◇もっと夫婦になろう。ラステラコース
◇風薫る エアロシェードコース

【第2弾】11月1日～12月20日
◇もっと家族になろう。ひとと木2コース
◇光溢れる M.シェードコース

今春発売のガーデンフロア「ラステラ」やカーポート「エアロシェード」などをはじめとしたエクステリア主力4商品の市場認知度向上を目的に、「アンケートに答えてリゾートに行こう！キャンペーン」を9月21日から12月20日まで開催しています。期間中、三協アルミのホームページにあるキャンペーン特設サイトより、簡単なアンケートに答えてご応募いただくと、リゾートホテル宿泊コース（宿泊券＋食事券）をプレゼント。また、Wチャンスとして旅行カタログギフトをプレゼントします。

2-6. 2017年5月期 1Qトピックス

三協アルミ社 女性推進WG主催イベント・企画を実施 ——夏休み宿題応援イベント開催・子ども向けサイト開設など

小学生向け 夏休み宿題応援イベント



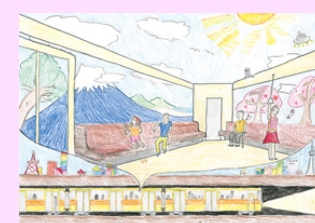
なつやすみ親子工作教室
木の実や枝など自然の材料を使った
アイデア工作に挑戦しました



「アルミサッシ」を自由研究のテーマに
しよう！
自由研究のまとめ方やアルミサッシが
できるまでの流れを学び、実際に自
由研究を製作しました

子ども向けサイト 「三協アルミ・ キッズ研究所」

「アルミのこともっと知りたい」や
「アルミサッシ・ドアができるま
で」などで構成しており、子ども
たちに楽しみながらアルミについ
て学んでいただける内容となっ
ています



「未来のとびらコンテスト」

今年で3回目の開催となる「未来のと
びらコンテスト」は、全国から約1,800
点の応募をいただきました

◆女性推進WG（ワーキンググループ）

一昨年、「ドラえもん」の販促施策展開を機に発足。今年で3回目となる「なつやすみ親子工作教室」や、今年初めて企画した『「アルミサッシ」を自由研究のテーマにしよう！』を開催しました。また、未来を担う子どもたちに「アルミサッシやドアなどの建材商品をもっと知ってもらいたい」という思いから、子ども向けサイト「三協アルミ・キッズ研究所」の開設や、今年で3回目となる「未来のとびらコンテスト」を開催しました。今後も女性目線を生かしたイベントや企画を多数予定しております。

2-7.
2017年5月期
1Qトピックス

三協アルミ社 高岡市ふるさと納税返礼品に採用
——後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」・収納ユニット

●寄附金額50万円以上

・後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」
窓タイプ2セット ※施工費込み



・収納ユニット（TV台ハーフキューブキャビネット）
※施工費込み ※テレビは含まれません



◆プラメイクEⅡ

今ある窓につけるだけで簡単に窓の断熱リフォームができる後付樹脂内窓。二重窓とすることにより、断熱・遮熱や防音効果に加え、結露の軽減などにも役立ちます。

◆収納ユニット（TV台キャビネット）

深みも広がりも生まれるスタイリッシュなテイストのTV台。キャビネットおよび扉の色は、選択可能です。

●寄附金額100万円以上

・後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」
窓タイプ2セット+テラスタイプ1セット
※施工費込み



・収納ユニット（TV台キューブキャビネット）
※施工費込み ※テレビは含まれません



富山県高岡市ふるさと納税の返礼品に、当社の後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」と「収納ユニット（TV台キャビネット）」が採用されました。高岡市の主要産業であるアルミ建材メーカーから選定されるのは初めてとなります。

2-8. 2017年5月期 1Qトピックス

三協マテリアル社 歩行補助車「シェアウォーカー」 ——「富山発・高齢者向けホコケンIoTプロジェクト」に参画

歩行補助車は、富山大学が科学技術振興機構（JST）の助成を得て行う研究プロジェクト「歩行圏コミュニティ研究会」に協力し、開発したものです。元気な高齢者だけでなく、足腰が弱くなった高齢者も積極的に街に出て、生き生きと交流を楽しむことのできる生活圏の実現に向け、富山市と連携して取り組みを進めています。



GOOD DESIGN
AWARD 2014

大容量の2つのバッグと
座りやすい座面



段差に強い
大きな車輪

実装に向けた現地ワークショップの様子



コンパクトに収納可能で
街なかの景観にもマッチ



◆「富山発・高齢者向けホコケンIoTプロジェクト」

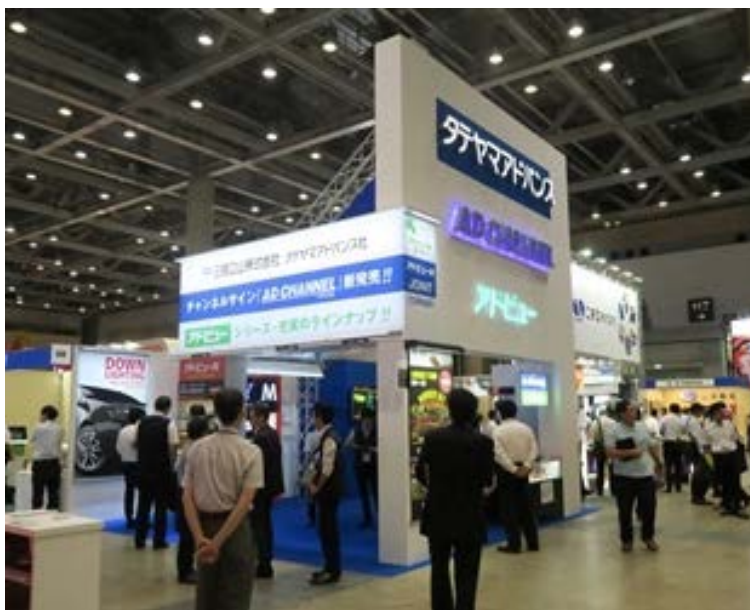
富山大学「歩行圏コミュニティ研究会（通称：ホコケン）」が中心となり、2011年10月から歩くことによる健康維持と健康寿命の延伸を目指し、富山大学・富山市・企業・市民と協働で進めてきた「歩いて暮らしたくなるまち（歩行圏コミュニティ）づくり」の研究プロジェクトに、マイクロソフトのテクノロジーが加わった取り組みです。歩行補助車「まちなかカート」にマイクロソフトのタブレット「Surface」を取り付け、高齢者がまちなかを移動すると、様々な情報（歩行距離、歩行時間、店舗情報など）を確認することができます。

三協マテリアル社製の「シェアウォーカー」が、同プロジェクトの「まちなかカート」として使用されています。

2-9. 2017年5月期 1Qトピックス

タテヤマアドバンス社 「サイン&ディスプレイショウ」に出展 ——大型ブースで新商品「アドチャンネル」などを展示

タテヤマアドバンス設立後、毎年出展しており今年で11回目の出展。2月に発売した外照式サイン用LED電装ユニット「アドビュー-N」をはじめとするアドビューシリーズ、スマートフォンに情報を提供できるパナソニック(株)の「光ID」技術を組み込んだ商品や、チャンネル文字「アドチャンネル」など多数商品を展示しました。



当社ブース



アドビュー-N



光IDを組み込んだサイン



アドチャンネル

◆サイン&ディスプレイショウ

サイン・ディスプレイの製作、施工に必要な資材、素材および加工機器などの関連商品全般や最新技術などが一堂に出展する業界最大の展示会。各社製品の情報提供・認知の場として毎年開催されています。今年は約140社が出展。3日間で約30,711名が来場し、当社ブースには約900名が訪れました。

2-10.
2017年5月期
1Qトピックス

タテヤマアドバンス社 メトロ銀座ギャラリーに「ポリゴニウム」提供 ——「ポリゴニウム」を用いて芸術作品を展示



6月24日～8月19日まで「GEIDAI UNDERGROUND」展が開催され、当社グループが提供する「ポリゴニウム」を用いて、東京藝術大学美術学部・大学院美術研究科の卒業・修了作品展示が行われました。

◆ 「Glass Box Metro Ginza」（メトロ銀座ギャラリー）

東京メトロが銀座駅コンコースに設置しているギャラリー。公益財団法人メトロ文化財団が運営管理し、東京藝術大学等の協力により芸術作品を展示しています。

2-11.
2017年5月期
1Qトピックス

三協立山 ツインリーフの森づくり<第10回> 下草刈活動を実施
——高岡市と締結した「企業の森づくり」へ参画



社員とその家族ら34名がボランティアで参加

これまで植樹した苗木と竹支柱
を紐で縛り、根元を踏みしめる
「根踏み活動」を実施



◆ツインリーフの森づくり

2013年4月に高岡市と締結した「企業の森づくり」の一環として、とやま・ふくおか家族旅行村（富山県高岡市）の山林に毎年500本程度の苗木を5年間植樹。その後10年間維持管理を継続し、計15年で約2,500本の苗木の育成を目指します。

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、三協立山株式会社及び連結子会社（以下、総称して「三協立山グループ」という）の計画、戦略、業績などの将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での入手可能な情報から得られた三協立山グループの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により三協立山グループの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、三協立山グループが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及びその他の要因としては、三協立山グループの事業領域を取り巻く経済情勢、三協立山グループの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化、アルミ地金等の価格変動が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

本資料の複製・転載はお断りします。